

- あらゆる領域でDigital Transformationが進み、生み出された大量のデータがインターネットを通じて瞬時に世界中を駆け巡っている
- 革新的な製品やサービスが次々と生まれ、世界中に供給されている

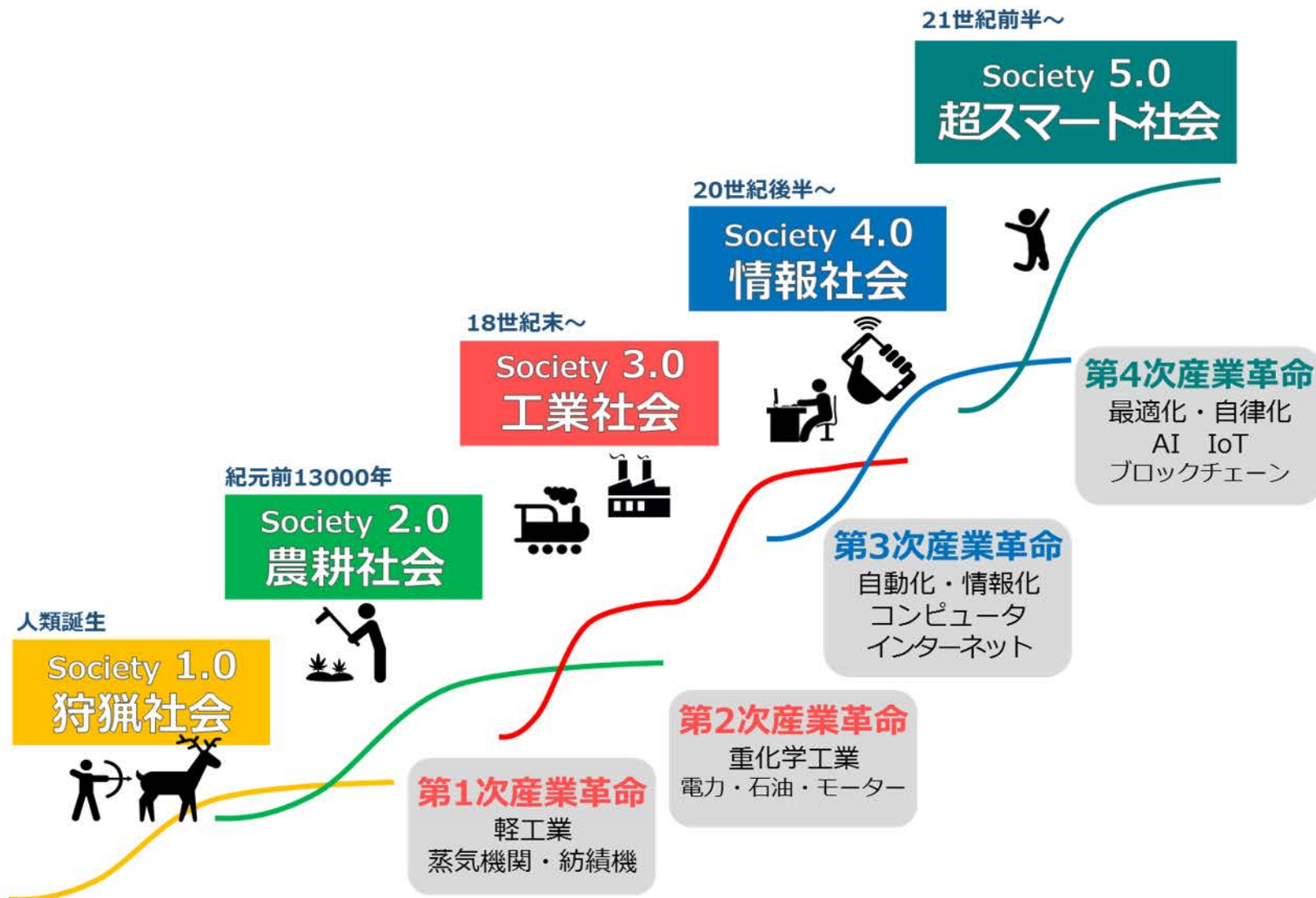
**Digitalization**

×

**Globalization**



- わが国ではデジタル技術・データの活用を社会革新の面から捉えて、狩猟、農耕、工業、情報社会に続く、新たな社会を「Society 5.0」と銘打ち推進







水質、森林、土地劣化、生物多様性などのモニタリングおよびマネジメントに、リモートセンシング・データや、海洋観測データを活用



スーパーコンピューターを用いて、気象観測データの解析に基づくシミュレーションにより、気候変動問題を解決



利便性、安全性、経済性を両立させたスマートな都市を創出



産業界、学術界、その他のステークホルダーを結びつけることで、グローバルなイノベーションエコシステムを構築



i-Construction を活用し、レジリエントなインフラの構築と持続可能な産業化を促進



IoT、AI、ビッグデータを活用したスマート農業により食糧生産を増大  
最先端のバイオテクノロジーを用い生産されたスマートフードにより栄養状態を改善



多種多様なモニタリングデータを組み合わせ、感染症予防のための早期警戒システムを開発



最先端の技術を活用した eラーニングシステムを用いることで、地球上の誰もが高品質の教育を手頃な価格で享受可能に



インターネットを通じた教育や情報へのアクセスにより女性の地位を向上  
ICTを活用して女性に起業の機会を提供



スマートグリッドシステムの構築による持続可能な電力需給の管理



Society 4.0

病気の治癒

画一的な治療

医療関係者中心

Society 5.0時代のヘルスケア

未病ケア・予防

個別化

個人の主体的な関与

平均集団への画一的な治療



「ヘルスケア」の範囲が拡大  
健康に生活できる期間も長く

個別化へ



\* 未病：病気ではないが、病気に進行しつつある状態のこと



**企業は**、公正かつ自由な競争の下、社会に有用な付加価値および雇用の創出と自律的で責任ある行動を通じて、**持続可能な社会の実現を牽引する役割を担う**。そのため企業は、国の内外において次の10原則に基づき、関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守しつつ、高い倫理観をもって社会的責任を果たしていく。

1. 持続可能な経済成長と社会的課題の解決

2. 公正な事業慣行

3. 公正な情報開示、ステークホルダーとの建設的対話

4. 人権の尊重

5. 消費者・顧客との信頼関係

Keidanren  
Japan Business Federation



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

6. 働き方の改革、職場環境の充実

7. 環境問題への取り組み

8. 社会参画と発展への貢献

9. 危機管理の徹底

10. 経営トップの役割と本憲章の徹底

## SDGsに資するイノベーション事例集

Society 5.0に資する会員企業のイノベーション事例を収集



日本語版： 165事例  
英語版： 86事例

## 経団連SDGs 特設ウェブサイト

(随時更新)



KeidanrenSDGs

日本語 | English (USA)

HOME

Society 5.0 for SDGs

SDGs事例集

経団連について

Society 5.0  
for  
SDGs



詳細

企業名、タイトル

SDGsの目標

更新順

1ページ/28ページ



**BIMやIoT・ロボット化による建設業の生産イノベーション**

(株) 竹中工務店

BIMによる設計～施工段階の情報一元化、設計施工一環プロセスにおけるフロントローディングの推進や、省人化工法、IoT、ロボット技術の展開等により抜本的な生産性の向上を実現します。